

# 記録書 No.41

(2015 年 11 月 19 日～2015 年 12 月 24 日)

2015 年 12 月 25 日  
乃村研究室 M1  
藤田 将輝

## 0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項

### (1) 特になし

## 1. 実績

### 1.1 研究関連

#### (1) 研究テーマに関する項目

- |                        |                |
|------------------------|----------------|
| (A) 参考文献の読解            | (50 % , +0 %)  |
| (B) バグの再現              | (0 % , +0 %)   |
| (C) 第 136 回 OS 研原稿執筆   | (10 % , +10 %) |
| (D) 第 136 回 OS 研スライド作成 | (10 % , +10 %) |

#### (2) 開発に関する項目

- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| (A) 自動ビルドスクリプトの作成     | (95 % , +0 %)  |
| (3) 第 290 回 New 打ち合わせ | (11/25)        |
| (4) New もくもく会         | (11/30, 12/15) |
| (5) 第 291 回 New 打ち合わせ | (12/08)        |
| (6) 第 292 回 New 打ち合わせ | (12/17)        |

### 1.2 研究室関連

- |               |         |
|---------------|---------|
| (1) 全体ミーティング  | (11/19) |
| (2) SWLAB 忘年会 | (12/01) |
| (3) M2 中間発表   | (12/01) |

### 1.3 大学院関連

#### (1) 特になし

## 2. 詳細および反省・感想

### 2.1 研究関連

- (1C) 第136回OS研の原稿を執筆している．主に評価の章を執筆している．評価の中で，NICドライバの性能測定を行っており，どの程度の間隔ならば正常にパケットを処理できるかについて測定をしている．結果はグラフとして示しており，このグラフが正しいことを検証するため，ソースコードを解読し，パケットの処理流れを再確認している．どの処理にどれだけの時間がかかっているかを細かく調査し，結果が妥当であることを示す．

## 3. 今後の予定

### 3.1 研究関連

#### (1) 研究テーマに関する項目

(A) 参考文献の読解 (1月中旬)

(B) バグの再現 (2月上旬)

#### (2) 開発に関する項目

(A) 自動ビルドスクリプトの作成 (12月中旬)

(3) 第293回New打ち合わせ (12/06)

### 3.2 研究室関連

(1) 全体ミーティング (12/25)

(2) 乃村研書初め (01/06)

(3) 乃村研ミーティング (01/13)

### 3.3 大学院関連

(1) 特になし

### 3.4 学会情報

- (1) 第136回システムソフトウェアとオペレーティングシステム研究会  
開催日時：2016年2月29日(月)  
開催場所：理化学研究所計算科学研究機構  
申込締切：1月12日(火)  
原稿締め切り：2月2日(火)